

## 目 次

はじめに	1
1 研修の目的	1
2 研修のカリキュラム等	1
第1 リスクアセスメントの目的と意義	3
【1】労働安全衛生法上の位置づけと指針	3
1 労働災害の発生状況	3
2 法令遵守と自主的安全衛生管理	5
3 リスクアセスメントの指針	5
4 労働安全衛生マネジメントシステムとの関係	6
【2】リスクアセスメントの目的	7
1 リスクアセスメントの目的	7
2 リスクアセスメントの効果	7
【3】リスクアセスメントの考え方	8
1 労働災害（健康障害を含む）が発生する仕組み	8
2 リスクアセスメントの考え方	8
3 リスクアセスメントの手順の考え方	9
第2 リスクアセスメントの進め方	11
【1】リスクアセスメントの導入と実施の手順	11
【2】管理体制の整備等	12
1 実施体制について	12
2 実施時期について	12
3 対象の選定について	12
4 情報の入手について	12
【3】リスクアセスメントの実施	13
1 危険性又は有害性の特定（危険源の特定）	13
2 リスクの見積り	13
3 リスク低減措置の検討	16
4 リスク低減措置の実施	17
5 結果の記録	17
【4】リスクアセスメントの実施例	18

第3	リスクアセスメントの演習の実施について	23
【1】	演習の進め方	23
1	演習の必要性	23
2	演習の進め方（役割演技方式）	23
【2】	作業別のリスクアセスメント演習	
	～ 危険源の特定、リスクの見積り及びリスク低減措置の検討 ～	26
1	アーク溶接作業	26
2	塗装作業	30
3	製品組立作業	34
4	印刷・製本作業	38
5	食品加工作業	44
6	荷役作業	47
別表1	危険性又は有害性の特定の着眼点	51
別表2	主な危険性又は有害性と発生のおそれのある災害の例	57
別表3	作業におけるリスクとその低減対策の例	67
第4	リスクアセスメントの実践研修の進め方（実践演習）	74
【1】	実践研修までの準備	74
【2】	自社で実施したリスクアセスメントの発表	76
【3】	効果的なリスク低減措置の実施の演習と討議	76
卷末資料		78
・	リスクアセスメントの実施支援システム	79
・	参考となる演習課題	83
・	危険性又は有害性等の調査等に関する指針	84
・	リスク見積りの方法（数値化法の例）	87